

お誕生日おめでとうございます♪



78歳のお誕生日
お誕生日当日は眠気も強く家族からのプレゼントの縫いぐるみや服などに囲まれて過ごされました。後日を旦那様と娘様の名前をお伝えしてプレゼントのぬいぐるみを渡すと「あら！」と反応されていました。また写真をお見せするとマジマジと見つめ「なつかしい？」と聞くと「ん！」と反応していました。



97歳のお誕生日
一吹きでケーキのロウソクの火を消されて拍手が上がると「とても素晴らしい誕生日！皆さんに祝ってもらって幸せです。」と話され、色紙の写真も「わ～よく撮れているね！」と見ていました。ご家族様からのプレゼントを開けている時は、ルンルンの表情で過ごし、最後は感無量で嬉し泣きをされていました。



82歳のお誕生日
肌掛けなどが入っている大きなプレゼントをお渡しすると「えーなにーそんなに大きい？何入っているのー、私開けられない開けて！」と大騒ぎで喜んでいました。最後は「皆さん今日は有り難うございます。長い挨拶はしないようにしているからどうも有り難うございました。」と大きく一礼されていました。



104歳のお誕生日
最高齢の さんの為に特製手作りフルーツケーキをご用意しました。この日は体調がすぐれずベット上でパーティを行い、104歳を皆さんでお祝いしました。「すごいねー」「長生きしたねー」「頑張ったよ！」と驚き、ハピバースターの歌を皆さんで歌うと「うんうん…」頷いておられました。

七夕まつり【8月7日(日)】



この夏も皆さんの願いが天に届く七夕がやってきました。8月に入り入居者様も思い思いに願いを短冊に書いています。5日に柳の木が立てられると入居者様が集まって来られ「ここに結ぶの？願い叶うの？」「片手じゃ無理だわ、やって」「この飾りキラキラで珍しいわ」と話しながら、それぞれが好きな枝を選んで真剣に結んでいました。中には結び付けたと思ったらすぐ落ち「あら～」と話し、「一番高いところがいいわ」とまた頑張っていました。お金の欲しい願い事に「いくらほしいの？3万円？」とスタッフが聞くと「3万円くらいじゃ…」と言われ、「100万円は？」と聞くと「100万円で普通めると10億円欲しいらしいです。7日の七夕まつりでは、皆さん七夕飾りの周りに集まっていただき、七夕の云われをお話し、七夕の歌を歌い、皆さんの短冊の願いを話したりしながら楽しみました。スイカを切ると、5Lのスイカを見て「大きいスイカだねー」「あらー美味しそうなスイカ！」と目を輝かせ、「いいの有り難う」「あまいねー美味しいこと」「まだいいの？じゃあいただくわ！」と沢山召し上がっていました。またスイカを差し上げて8割ほど食べたので新しいスイカをお渡しすると「ダメまだ食べれる」と手に持っているスイカを放そうとしない方もいました。最後は満足されたようです。これからもこの暑い夏を楽しんでまいりたいと思います。

花の畑は大豊作です！



畑も盛りの時期に入ってきました。元気な入居者様はよく畑に出ています。そして時間がある時は、スタッフもたくさんお付き合いをします。先日は袋を持ち次々に食べごろのトウモロコシをもちで50本くらいいとってくださいました。出来の良いものと悪いものを分けて採ってくれました。悪いトウモロコシをスタッフが捨てようとする「ダメさーここ食べれるんだよ！せっかく育ったんだから大事にしよう！」と

流しソーメン【8月18日(木)】

暑い日が続く涼しさを求めて流しソーメンをしました。皆さん席に着くと美味しい物が流れてくることは覚えています。「これはすごい美味しいね！」「外で食べると何でもおいしいよ。」と会話も弾みます。「あらー取れるかな？あっ行ってしまったあー！」などの言葉も聞こえ、周りで戸惑う姿があると「あのねこうやって取ればいいんだよ」と優しくお世話をしつつ召し上がる方もいらっしゃいました。また「これチビ達に…」と器を山盛りにされている方もいました。皆さんいつもより何倍も食欲があり、流れてくる度に箸で止めて器をいっぱいにして楽しんでいました。



施設長コラム
～花のオープンカフェ～
今年、花の畑の野菜や果物の出来が良く、葉を生い茂らせ実を結んでいます。その中でブルーが鈴なりに実をつけ、それを目当てにカラスが寄ってきます。そして食べたり、突っ当たりして畑や歩道にいっぱいブルー散乱させ頭を悩ませていました。動物は自分の縄張りを分かると、熊でもカラスでもその領域には入ってこなくなるので、今対策を講じてカラスに睨みを効かせることにしています。その番兵も兼ね畑前のテーブルでコーヒーを飲んでいると景色も良く、たまに入居者様が出てきて畑作業などをされるとなお心地いい風景が目に入ります。花のオープンカフェです。8月末ぐらいからこのオープンカフェで気分よく休憩やちょっとした仕事を屋外でこなしているところです。コロナ過のちょっとした私の楽しみでした。